

珍しい交響曲 ノルウェイ Minor Symphonies Norway

作曲者		生没年	交響曲の数	曲名	評価 ★★★★★:ぜひ聞いて欲しい ☆☆☆☆:聞く価値はある ※※:どちらとも言えない ×:聞く価値なし	コメント	○の曲のスコアは保有しています。	CD番号	レーベル
Christian August Sinding	シンディング	1856–1941	4	交響曲第3番(1920)	※※	4楽章で45分。昔から”春のささやき”というピアノ曲のみで名の知られていた作曲家です。4楽章で45分。よく鳴りますが、個性は感じられません。		999561	cpo
				交響曲第4番 管弦楽のためのラプソディー:霜と春(1921–1936)	※※	7部分から成る単一楽章で31分。ピアノも活躍。聴き映えのする部分もある。連続している曲をトラックの切れ目を入れるために切斷しているので大変耳障り。			
Johan Halvorsen	ハルヴォルセン	1864–1935	3	交響曲第1番(1923)	☆☆☆☆	CDのブックレットに1898年のベルゲンでの音楽祭で撮影されたノルウェーの作曲家たちの写真(ハルヴォルセンのほか、グリーグ、シンディング、スヴェンセンなど9人)が掲載されています。4楽章で36分。第1楽章の短調のムードは聞き映えがします。他の楽章もオーケストレーションが巧です。		CHAN10584	Chandos
				交響曲第3番(1928)	☆☆☆☆	3楽章で27分。第1楽章冒頭は、いかにも北欧風。第3楽章は特に聴き映えがします。		CHAN10664	
Ole Hjellemo	イエッレモー	1873–1938	2	交響曲第2番(1926)	☆☆☆☆	4楽章で49分。第1, 4楽章はパストラール風です。1926年の初演後、2022年のこのCDまで再演されたことが無いそうです。		CDS1128	Sterling
Eivind Groven	グローヴェン	1901–1977	2	交響曲第1番 (1937,1950)	※※	4楽章で26分。交響曲を聞いた充実感がありません。ノルウェー組曲のような感じです。		8.573871	NAXOS
				交響曲第2番 (1938–1943)	※※	3楽章で30分。同上			